



宇都宮市立一条中学校だより

令和7年7月18日 No.2

生徒指標 《私たちの信条》

- 1 自ら学び自ら考える生徒
- 2 認め合い協力する生徒
- 3 明るくたくましい生徒

燃える闘魂 輝く一条

《今回の主な内容》

◆部活動大会の様子 ◆夏の三者懇談
◆部活動地域展開 など

➤学校のホームページには、学校行事や部活動の大会の様子などを掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

校長 山岸一裕

<ホームページ>

<http://www.ueis.ed.jp/school/ichijo-j/>

※本サイトの文書・画像・写真等の各ファイルの無断使用・
転載・引用は固く禁じます。ホームページの2次元コード

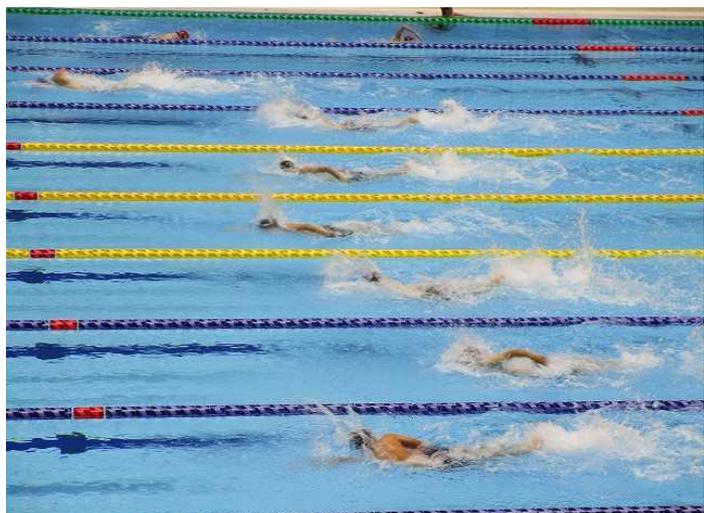


※学校だよりは、さくら連絡網で送付しています。
生徒の皆さんは、Classroom「一条中みんな」で見られます。

部活動大会の様子

6月20日から、宇河地区総合体育大会が始まりました。各会場では、生徒の躍動する姿が見られました。3年生を中心に、最後まで頑張る姿に感動しました。





陸上競技が女子総合準優勝，1年女子優勝，2年男女優勝，バスケ男子3位をはじめ，野球，水泳が県大会に挑みます。また，一足早く県大会を迎えた弓道女子は，関東大会出場を決めました。更なる活躍を期待しています。



大会を通して得られたことを、これからの部活動や学校生活に生かしてもらいたいと思います。各部の活躍の様子は学校ホームページでご覧ください。

新たな挑戦 踏み出す一歩

どんどん進め夢に向かって どんどん挑め壁を乗り越え
燃える闘魂 輝く一条 誇りをもって 輝け一条♪

夏の三者懇談お世話になります

三者懇談では、今後の学習や生活等を充実したものとなるよう、これまでの学校生活を振り返りながら、情報交換したいと思います。短い時間ではありますが、ぜひ充実した話合いとなりますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、今回の懇談で1学期の学校での様子をお伝えすることで、通知票の「学習や生活の所見」の代わりとさせていただきますので、ご承知おきください。

部活動地域展開Q&A

Q. 地域展開の目的は何ですか？

地域展開は、もともと教員の働き方改革の一手段として登場した「地域移行」から、発展的に変更した言葉です。本市でも6月から国の表現に合わせて使用しています。

生徒数の減少に伴い、指導者だけでなく、経済面からみても現在の部活動の維持が困難になっていくことから、これまで学校単位で行われていた部活動を「地域クラブ」化し範囲を広げ活動できるようにするとともに、指導者も集中させて少子化に対応しようと考えています。

そのモデル校として、一条中・旭中は合同で「地域クラブ」を設置していくことに取り組んでいます。

Q. 「地域クラブ」とはどのようなものですか？

部活動の休日活動の受け皿となるクラブです。平日の部活動の延長で、主な活動場所は学校施設になります。本校では旭中と連携して1つのクラブを結成することを進めていますが、1校単独でも設置できます。教職員や地域クラブ指導者の指導のもと活動します。

地域クラブは、従来の民間クラブチームとは異なり、生徒が誰でも容易に参加でき、部活動に準じて活動の目的や本市の部活動方針に基づいて行われるもので、地域クラブの管理運営主体は市教育委員会の監督を受け、学校教育との連携し教育的役割を担って活動していきます。

Q. 本地区の管理運営主体はどのようなものですか？

本地区には、地域クラブを管理運営する受け皿となる総合型スポーツクラブのような組織がありません。

そこで、近隣で同様の状況にある旭中学校と合同で管理運営組織をつくることから相談しました。

両校部活動の休日活動を後援する地域クラブを設置し、管理運営していく団体となります。

Q. 現在の進捗状況は？

休日活動の地域クラブへの移行は、現2年生の条件の整った部活動から時間をかけて進めていくこととしています。現段階で平日の部活動に大きな変更はありません。

まずは、主幹団体となる両校のPTA、地域協議会、まちなかおやじの会と、学校とで、地域クラブを設置する管理運営組織が立ち上げられるよう、検討委員会を実施し、組織づくりをしています。



設立総会は8月26日(火)午後を予定しており、総会には各部の生徒や保護者の代表も参加できるようにしています。詳細については、7月22日(火)の検討委員会後に、各部顧問を通じてお知らせいたします。

また、現在管理運営組織及び地域クラブの名称を生徒会の力を借りて検討しているところです。

Q. まちなかおやじの会とはどんな団体ですか？

両校PTAのOBを中心とした団体で、中央地域の中学生とともに地域ボランティアなどを行いながら、地域の活性化を目指す団体です。これまでの実績として、一条中生とは、戸田家墓所清掃、旭中生とは、ふるさと宮まつり翌日の清掃ボランティアなどとともに行っていきます。

部活動地域展開の進捗状況については、随時お知らせしていきます。

「気づき, 考え, 実行する」

～ユネスコスクール, JRC加盟校として, 奉仕の精神をもち,
主体的に行動する～



先日, 近隣の方から学校宛てにメールをいただきましたので,
その主な内容を紹介します。

「素晴らしい生徒さんに拍手」

私が2階のベランダで作業をしていたところ, 家人が誤って窓の鍵をかけてしまい, ベランダに閉じ込められてしまいました。その時, 自転車で通りかかった中学生が, インターホンを押して家人を呼び, 事情を説明してくれ, 私は解放されました。

私は病気の後遺症でしゃべることもままならず, 暑い日で熱中症も心配されるところでしたが, 親切な中学生のお陰で無事に過ごせました。

どうもありがとうございます。

また, 別の日の1年生の宮っ子ダイアリーには, こんなことが書かれていました。

今日は, 帰りにおばあさんが倒れているのを見ました。私より先に2年生の人がいて, 助けていました。どうすればよいのかわからなかったのでおろおろしていたら, 近くのおばさんが来て助けてくれました。私も人を助けられる人になりたいと思いました。

困っている人を助けることは, 大人でも勇気がいることだと思います。それを実行した二人の生徒を誇りに思います。また, 善い行いに気づき, 次は自分もそうありたいと考えている生徒も素晴らしいと思います。

本校は, 創立直後からユネスコスクールやJRC(青少年赤十字)に加盟し, 以来脈々と引き継がれる奉仕の精神の下, 伝統的に活動を続けています。

自分にできることは何かを考え, 行動できることの大切さを改めて感じさせられました。